平成23年9月15日東京電力株式会社

福島第一原子力発電所における内部被ばく管理の強化等について

- 1.被ばく線量の分布等について 本年7月に新たに発電所で緊急作業に従事した労働者の被ばく線量を添付 資料1に示す。
- 2.被ばく線量管理における連絡先不明者の調査について 発電所で緊急作業に従事した労働者のうち、連絡先不明者の対応については 添付資料2に示す。

以 上

【今回の集計範囲】

緊急作業従事者	外部被ばく		内部被ばく	外部被ばく+内部被ばく
			3,757 名(3月)	3,757 名(3 月)
3月から従事 3,763 名	3,763 名(3 月)	9/12 迄に	3,567 名(4 月)	3,567 名(4 月)
4月から従事 3,620 名	3,620 名(4 月)	WBC 測定	3,011 名(5 月)	3,011 名(5 月)
5月から従事 3,071名	3,071 名(5 月)		2,059名(6月)	2,059名(6月)
6月から従事 2,183名	2,183 名(6 月)		1,991名(7月) 🗘 表 2	1,991 名(7月) 🗸 表 3
7月から従事 2,204 名	2,204 名(7月)		6名(3月)	6名(3月)
		今後	53 名(4 月)	53 名(4 月)
			60 名(5 月)	60 名(5 月)
			124名(6月)	124 名(6 月)
			213 名(7 月)	213 名(7 月)

(*)福島第一原子力発電所構外での 作業に従事した作業者について は、集計の対象外とする。

1. 外部被ばく線量

緊急作業に従事した作業者の 7 月末まで(3月: $3/11\sim3/31\cdot4$ 月: $4/1\sim4/30\cdot5$ 月: $5/1\sim5/31\cdot6$ 月 $6/1\sim6/30\cdot7$ 月 $7/1\sim7/31$)の外部被ばく線量(※1)の分布を表 1 に示す。

※1 4月5月6月7月分は当該外部被ばく線量は免震重要棟滞在時の線量及び移動中の線量を加算していない。(ただし、ガラスバッジのデータなどが含まれているケースもある)
表1 4,5,6,7月分には重複者、対象外の者を含む

区分 (mSv)	3月			4月			5月				6月		7月		
	東電 社員	協力 企業	計	東電 社員	協力 企業	計	東電 社員	協力 企業	計	東電 社員	協力 企業	計	東電 社員	協力 企業	計
250 超え	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
200 超え~250 以下	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
150 超え~200 以下	6	3	9	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
100 超え~150 以下	20	8	28	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
50 超え~100 以下	108	55	163	0	2	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0
20 超え~50 以下	269	146	415	6	50	56	2	19	21	0	17	17	0	6	6
10 超え~20 以下	561	324	885	22	248	270	9	123	132	1	94	95	0	69	69
10 以下	689	1,574	2,263	592	2,700	3,292	271	2,647	2,918	183	1,888	2,071	219	1,910	2,129
計	1,653	2,110	3,763	620	3,000	3,620	282	2,789	3,071	184	1,999	2,183	219	1,985	2,204
最大 (m S v)	182.33	199.42	199.42	42.73	65.92	65.92	24.61	41.59	41.59	11.94	38.66	38.66	3.89	31.22	31.22
平均 (m S v)	19.30	9.10	13.60	2.10	3.40	3.20	2.44	2.76	2.73	1.05	2.27	2.17	0.45	1.93	1.78

2. 内部被ばく線量

緊急作業に従事実績のある作業者のうち、9/12までにWBC測定を実施した作業者の内部被ばく線量(※2)の分布を表2に示す。

2: 放射性物質の摂取時期に係る調査、JAEAでの詳細評価等によって、新たに評価が進んだ場合は数値が見直される場合がある。

表2.

区分 (mSv)		3月			4月			5月			6月		7月		
	東電 社員	協力 企業	計	東電 社員	協力 企業	計	東電 社員	協力 企業	計	東電 社員	協力 企業	計	東電 社員	協力 企業	計
250 超え	5	0	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
200 超え~250 以下	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
150 超え~200 以下	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
100 超え~150 以下	5	0	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
50 超え~100 以下	36	42	78	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
20 超え~50 以下	179	79	258	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0
10 超え~20 以下	399	263	662	1	20	21	0	1	1	0	0	0	0	0	0
10以下	1,027	1,720	2,747	619	2,926	3,545	282	2,728	3,010	184	1,875	2,059	219	1,772	1,991
	1,653	2,104	3,757	620	2,947	3,567	282	2,729	3,011	184	1,875	2,059	219	1,772	1,991
最大 (m S v)	590.00	98.53	590.00	18.81	41.80	41.80	0.24	10.12	10.12	0.09	0.86	0.86	0.24	1.90	1.90
平均 (mSv)	12.00	6.30	8.80	0.30	0.70	0.60	0.02	0.12	0.11	0.01	0.02	0.02	0.01	0.02	0.02

3. 外部被ばく線量と内部被ばく線量の合算値

上記2. における内部被ばく線量を評価した作業者について、当該内部被ばく線量に外部被ばく線量を加算した値の分布を表3に示す。表3.

区分 (mSv)		3月			4月			5月			6月		7月		
	東電社員	協力 企業	計	東電 社員	協力 企業	計	東電 社員	協力 企業	計	東電 社員	協力 企業	計	東電 社員	協力 企業	計
250 超え	6	0	6	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
200 超え~250 以下	0	2	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
150 超え~200 以下	12	2	14	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
100 超え~150 以下	62	15	77	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
50 超え~100 以下	194	112	306	0	3	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0
20 超え~50 以下	527	332	859	9	72	81	2	20	22	0	17	17	0	6	6
10 超え~20 以下	536	502	1,038	20	285	305	9	136	145	1	94	95	0	69	69
10以下	316	1,139	1,455	591	2,587	3,178	271	2,573	2,844	183	1,764	1,947	219	1,697	1,916
1	1,653	2,104	3,757	620	2,947	3,567	282	2,729	3,011	184	1,875	2,059	219	1,772	1,991
最大 (m S v)	670.36	238.42	670.36	45.55	69.28	69.28	24.77	41.61	41.61	11.94	38.66	38.66	3.91	31.24	31.24
平均 (m S v)	31.30	15.40	22.40	2.40	4.10	3.80	2.45	2.92	2.88	1.05	2.40	2.28	0.47	2.09	1.92

被ばく線量管理における連絡先不明者の調査について

1,前回(8月31日)との比較

前回報告では3月~6月の新規入域者連絡先不明者は88名であったが、APD 貸出者リスト・WBC受検者リストの精査および元請け企業への再確認など従来からの取り組みにより、今回報告では65名まで減少している。

なお、7月新規入域者についての連絡先不明者は"ゼロ"である。

2 , 聴き取り調査の実施状況・今後の取り組み

現在、3月および4月の連絡先不明者の一部(2社6名)を対象に、元請企業に 対する直接の聴き取り調査を実施し、対象者の手がかりを探っている。

引き続き、9月末の調査完了を目指し、データ精査に基づいて対象者を絞って、 順次聴き取り調査を実施する。

以上